

# アクションプラン(わくわく音読)

研究主任 若林 麻理子

全校の子どもたちは、4月から楽しみながら音読に取り組んでできました。わくわく音読カードを使い、4つのポイントに気をつけて音読しています。わくわく音読カードは、家の人やペア学習、一人読みなどあらゆる方法で活用しています。保護者の皆様には、これからも引き続き、ご協力をお願いいたします。

7月に入ると、一人一人の音読する力がどれだけ身に付いたか知るために、各クラスで音読テストを実施します。音読のすばらしさは、話し手の「表す力」を伸ばすことに加え、聞き手の「互いのよさを感じる力」「想像する力」も伸ばしてくれます。合わせて、暗唱テストも行います。

以下、学年ごとに音読テストを実施する教材名を紹介します。

1年	おむすびころりん
2年	スイミー
3年	三年とうげ
4年	白いぼうし
5年	千年の釘にいどむ
6年	森へ



この写真は、6月25日の創校記念式で4年生が行った群読の様子です。北原白秋の「山かつぎ」を3つのパートに分かれて披露しました。体育館いっぱい、元気な声が響き渡りました。7月の終業式には、3年生が群読を発表する予定です。



図書室  
だより

長休みや昼休みになると、元気な子どもたちがやってきます。友だちと一緒に仲良く本を借りに来る子。夢中になって、「鉄腕アトム」や「はだしのゲン」などの漫画を読む子。授業で習ったことを調べに来る子。お気に入りの本の続きを探しに来る子もいます。

夏休み前後には、新しい本がたくさん仲間入りします。さらにたくさん子どもたちが来てくれることを楽しみにしています。

**「いのち」についての本を読んでみよう！ 考えてみよう！**

同窓会長黒田昌弘様より、命について、21冊の本を寄贈していただきました。赤ちゃんの誕生、自然環境など、絵本から読み物、科学の本といろいろな本があります。

大切に読んで、命について家庭で一緒に考えるきっかけになるといいですね。

